

フタコブラクダ「ツガル」が高齢のため死亡しました



野毛山動物園で飼育していたフタコブラクダ「ツガル」(メス、推定 38 才)が、5 月 23 日(金)午後 9 時 55 分に死亡しましたのでお知らせいたします。

平成 26 年 5 月 23 日(金)午前より食欲がなくなり、大好きな黒砂糖にも反応を示さなくなるなど体調が悪化したため、血液検査や点滴を行うなど手を尽くしましたが、残念ながら死亡が確認されました。

長い間、「ツガル」を応援していただき、ありがとうございました。

◆ 死亡したフタコブラクダ「ツガル」について

- (1) 愛称：ツガル
- (2) 性別：メス
- (3) 年齢：推定 38 歳(人間で言うと 100 歳以上と考えられる。)
- (4) 死亡日時：平成 26 年 5 月 23 日(金)午後 9 時 55 分
- (5) 死因：調査中
- (6) プロフィール、エピソード

「ツガル」は青森県の観光牧場で生まれ、昭和 57 年 12 月 18 日に来園しました。10 年程前より関節炎を患い、前肢が立たなくなりましたが、元気に生活していました。平成 21 年には、関節炎を患いながらも生命を全うしようとする姿が、高齢化が問題となっている今の時代においてメッセージとなっていることが評価され、日本動物大賞「功労動物賞」*を受賞しました。また、平成 24 年 4 月には野毛山動物園の営業部長に就任しました。

「ツガル」は平成 25 年 12 月 18 日(水)に 38 歳(推定)となって世界最高齢記録を更新し、野毛山動物園のご長寿ラクダとして多くの方に親しまれ、愛されていました。

◆ 献花台について

5 月 24 日(土)～6 月 20 日(金)までフタコブラクダ展示場付近に献花台とメッセージノートを設置します。



横浜市立野毛山動物園



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

野毛山動物園 園長 鈴木 浩 Tel.045-231-1307

【参考資料】

1. フタコブラクダについて

学名：*Camelus bactrianus*

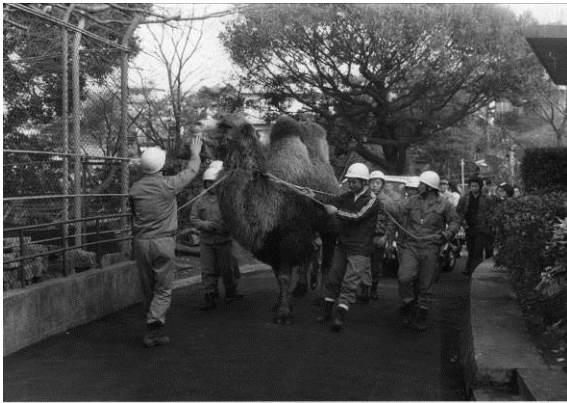
分類：鯨偶蹄目ラクダ科

分布：野生ではモンゴル、ステップ草原地帯

体重：450～650kg

寿命：25 歳程度

特徴：背中にあるコブの中身は脂肪である。目や耳、鼻などは砂漠に適応した作りになっている。中央アジア周辺で家畜として約 200 万頭が飼育されている。



「ツガル」来園時の様子（昭和 57 年）



「動物功労賞」受賞時の様子（平成 21 年）

※日本動物大賞「功労動物賞」について

（公財）日本動物愛護協会が、創立 60 周年記念事業の一環として創設した賞。「功労動物賞」は人命の救助等に貢献した動物、長寿の動物、人と動物の共生への理解に寄与した動物（親しまれている、生命・生態ならびに種の保存への理解、感銘・感激を与えたなど）などが対象。